

HMP48 <<HASHIMOTO NO.1 ー計画-橋本市暮らしのすすめプロジェクトー>>
橋本市がNO.1になるための取り組みについて、下記に記述してください。

<u>1. テーマ</u>
「子育てハウス提供します！」
<u>2. 目的・ねらい (why)</u>
橋本市を子育てしやすいまち、住みよいまちNO1 でうりだし、定住促進をはかる。 核家族化が多い中、子育てに不安をもち相談などできないことが多い。働きながら子育てをする場合、時間に制限がかかる。住む地域によっては同じ境遇の仲間作りができないため、子育て中の方々の居場所とする。
<u>3. 課題 (what)</u>
空き家の強度、耐震、安全面、整備、駐車場
<u>4. 対象者・対象範囲 (who・where)</u>
・子育て中の家族 ・これから子育てをはじめめる家族 (上記とも市外住民登録者対象)
<u>5. 実現手段・内容 (how)</u>
橋本駅前の空き家を利用し、家族へ貸し出す。家賃については、若い世代が入居しやすい金額設定とする。(駅が近いので通勤がスムーズ、スーパー等近い。市が買い取っている土地、空き家になっている場所を利用) 空き店舗 (①小児科、②カフェ、③プレイルーム、②③においては同スペース) ②カフェ・・・地域の方が集まり、入居者とのつながり作りの提供 営業時間外に居住者交流会 ③プレイルーム・・・子育てNPO関係に委託 ・ベビーシッター (病時等) ・月～日プログラム (ベビーダンス、ベビーマッサージなどのイベント企画) ・子育て相談日 ・お知らせボード (市内情報提供) 上記以外あき時間は、自由に使えるプレイルームとして利用 ※シェアハウスの場合、規則があるが、一軒家の場合も規則を作る (友人の宿泊等)
<u>6. 実施時期 (when)</u>

橋本駅前の空き家整備後

7. 実現するための体制 (who)

市役所、NPO

8. 効果

橋本市の良さを知ってもらい、契約年数を過ぎても引き続き橋本市に住み続けてもらう。

9. その他